

SPC GLOBAL'S OFFICIAL ORGAN

PASSION

VOL.188

TIMES



SPC GLOBAL

www.spcglobal.jp

SPC VISION 2036

【社会貢献】

一、公益事業の更なる展開

SPC GLOBALは50周年以降、NPO法人を通じて多様な社会貢献活動を展開してきた。2036年に向けては、その活動を一過性のものではなく、持続可能な公益事業として体系化していく。

将来的なSPC GLOBAL財団設立を視野に入れ、奨学金制度や地域福祉支援など、社会に必要とされる分野への支援を全国規模で展開する。

理美容ビューティー業が地域社会のインフラとして機能し、人々の生活の質向上に寄与する存在であることを、実践を通じて示していく。

一、地球環境保全事業の実践

近年、日本各地で自然災害が頻発し、地球環境に対する意識はかつてないほど高まっている。理美容ビューティー業界もまた、環境負荷の低減と持続可能な社会づくりに主体的に関わる必要がある。

SPC GLOBALは、環境保全を憲章にとどめることなく、実践者として行動する。省資源・省エネルギーへの取り組み、廃棄物削減、環境配慮型商材の活用などを通じ、業界全体で環境意識を高めていく。

人類共通の財産である地球環境を次世代へと引き継ぐため、世界規模での環境保全活動を展開していく。

一、世界平和に繋がる哲学の学究

SPC GLOBALは、「人と人とが磨き合い、世界平和に貢献する人財を生み出す組織」であることを理念としてきた。理美容ビューティー業は、人の心と人生に寄り添う仕事であり、その本質は技術を超えた人間形成にある。

故・横山義幸哲学博士が遺した三象三王三しん哲学を柱に、SPC GLOBALは会員が生涯をかけて学び続ける環境を創出する。自らの人生を豊かにし、周囲の人々を幸せに導き、平和を願い、行動する人財を育てることこそが、SPCの社会的使命である。

理念と実践を重ねながら、世界に通用する精神文化を発信していく。

【業界貢献】

一、若年層への職業魅力の発信

近年、理美容師国家資格取得者やビューティー業界への就業者数は減少傾向にあり、若年層の職業選択はかつてないほど多様化している。この状況下で業界が持続的に発展するためには、「選ばれる職業」であり続けるための取り組みが不可欠である。

SPC GLOBALは、高校・専門学校との連携を通じて、若年層が理美容ビューティー業界に早期に触れ、リアルな体験を得られる機会を創出し、一時的な採用活動ではなく、長期的な視点で志望者層を育て、業界全体の基盤強化につなげる。

また、未来の担い手と業界をつなぐ架け橋として、体系的かつ継続的な人材創出に取り組んでいく。

一、海外との人財教育連携

理美容ビューティー業界の発展において、国境を越えた人財交流と教育連携は欠かせない要素となっている。

SPC GLOBALは、台湾・韓国をはじめとするアジア諸国、さらには欧米との交流を深め、国際的な教育ネットワークの構築を進めていく。

海外から人材を受け入れるだけでなく、日本で培われた技術、接客、教育文化を体系的に海外へ発信することで、日本の理美容ビューティー業を国際的な人材産業として確立する一助となることを目指す。

こうした国際連携は、業界に新たな価値観と刺激をもたらし、世界とつながることで業界の可能性を広げ、未来への選択肢を増やしていく。

一、行政その他業界団体との連携強化

理美容ビューティー業界のさらなる発展には、行政や他業界団体との連携が不可欠である。法律・制度・労働環境といった分野は、業界単独の努力だけでは解決できない領域であり、官民連携による構造改善が求められている。

戦後80年を迎える今、業界は新たな革新期に差ししかかっている。SPC GLOBALは、行政や関係団体との対話を深め、「理美容師の地位向上」「即戦力教育の実現」「労働環境のさらなる改善」を軸に、未来志向の制度づくりに参画していく。

現場の声を政策提言へとつなぎ、業界の実態に即した改革を進めることで、理美容ビューティー業界の社会的信頼と価値を高め、その調整役・推進役としての責任を果たしていく。

【会員貢献】

次世代育成と、価値観軸でつながる共創組織への進化

これまで地域ごとに形成されてきた組織体制は、地域経済を支える上で大きな役割を果たしてきた。一方で、社会環境や価値観が急速に変化する現代においては、地域や役職という縦軸・横軸だけでなく、「教育観」「社会貢献意識」「働き方・業態の多様化」といった価値観を共有する新たな軸のつながりが不可欠となっている。

SPC GLOBALは、この縦軸・横軸・価値観軸を重ね合わせた立体的な組織構造へと進化することを目指し、全国で展開する学究・研修・実践の場を通じて、次世代リーダーが経営に主体的に関わり、技術・信頼・文化を、新しい発想とともに発展させていく。

その過程で、地域を超えて志を同じくする会員同士がつながり、学び合い、支え合う「価値観共同体」を形成し、会員各社の繁栄と業界全体の持続的成長を支えていく。

DX・AIを活用した経営支援

理美容ビューティー業界の経営は、長年にわたり技術者個人の力量や経験に支えられてきた。しかし、属人的な運営に依存する経営構造は、経営者の負担増大や人材定着の難しさ、事業の再現性の低さといった課題を抱えている。さらに、物価上昇や人件費高騰、働き方改革など外部環境の変化により、従来の経営手法だけでは持続的な成長が難しい時代となっている。

こうした背景のもと、SPC GLOBALはDXを単なる効率化ではなく、経営の質を高め未来につながる基盤として位置づけている。クラウド型の経営支援基盤により、売上・勤怠・教育進捗・顧客対応などの情報を共有し、経営者が意思決定や人材育成に集中できる環境を整えていく。

また、生成AIや動画マニュアルを活用した教育環境を整備し、育成の属人化を防ぎながら、誰もが一定水準で学び成長できる仕組みを構築する。SPC GLOBALはDXを通じて会員各社の経営体質を強化し、業界全体の競争力向上に寄与していく。

会員各社の繁栄につながる業態の開発

人口減少による市場縮小、採用難、ライフスタイルの変化など、日本の理美容ビューティー業界を取り巻く環境は大きく変化している。従来のメニューやサービスを磨き続けることは重要であるが、それだけでは次の時代を乗り越えることは難しい。

今、業界に求められているのは、社会や生活者により深く結びついた新しい業態の創造である。SPC GLOBALは、全国に広がる会員ネットワークと豊富な実践事例、長年培われてきた経営と教育の知見を活かし、医療・福祉・教育・観光・地域行政など異分野との連携を視野に入れ、単独のサロンでは難しい業態開発を推進していく。

CONTENTS

VOL.188

02 SPC VISION 2036

06 DIRECTOR AT THE 33TH GENERATION

SPC GLOBAL 第33代理事長 浅野 泰則

08 SUCCESSIVE LEADERS

SPC GLOBAL 第17代理事長 松園 芳子

10 SPC NEWS

SPC GLOBAL 60周年記念式典

16 CHALLENGE!

18 WADAIKO TEAM [DEN]

今、DENが熱い!

20 FUTURE LABORATORY

マレーシア研修を終えて/未来ラボ

22 SPECIAL TALK SESSION

下村 建太さん

28 BARBER PROJECT

バーバープロジェクト

Pic-up People/関西統括京都本部 岡村 真一

29 CONNECTING THE INDUSTRY

東京都美容生活衛生同業組合 理事長 金内 光信

30 HEADQUARTERS LEADER AND ROOKIE

本部長&各地のルーキー会員 紹介

36 VAN COUNCIL

38 LUCIDO STYLE

40 BARBER-BAR

42 QUALITIES EXPRESSION EDUCATION ASSOCIATION

一般社団法人 日本資質表現教育協会

44 THE SUN MEETING

太陽の会

46 SPC RELATED ORGANIZATION

各事業所代表通信 vol.18

49 NPO SPC NETWORK





SPC GLOBAL 第33代理事長

浅野 泰則

「未完の志を紡ぐ」

私が創る 繁栄・貢献・歓喜

60周年の「今を生きる！」

1966年5月10日、横山創設理事長をはじめとする7名から始まり、先輩諸氏が数々の困難を乗り越えながら志を紡ぎ、SPCは本年60周年を迎えました。5月11日に行われた60周年記念式典では「3世代」という意義あるテーマを掲げ、100周年へ挑む為に1千名余りが大結集し、盛大かつ厳粛に大きな節目を迎える事ができました。改めまして、先人を含む全ての関係各位に、心より敬意と感謝を申し上げます。また、式典開催に向けて、高橋潔実行委員長はじめ多大なるご尽力をいただいた会員の皆様、ありがとうございます。

我々には、決して一言では語り尽くせない歴史の深さと重みがあります。私は、「今できること」しかできません。だからこそ「今できること」を誠心誠意、迅速に全力でやり切る！その積み重ねが、自己成長に繋がっていくと信じています。

100周年へ。

私達が創る「輝け未来！」

100周年に向けて、我々は歴史を紡ぐだけではありません。世界で、社会で、業界で、組織で起きていること、その全てを「対岸の火事」として受け取るのではなく、「自分事」として捉える。その意識こそが、未来を変える第一歩になるのだと思います。

ひとりの挑戦。ひとつの決断。一人の仲間を労わる覚悟。そして、次世代へ未来を託すために種を蒔く希望。その酸いも甘いも引き受け、歴史の礎を担っていくのは「私だ！」と、自分を含めた全ての会員が胸を張って言い切れる、そんな強い意志を持った我々が在り続けられることを願います。その意識こそが「輝け未来！」への組織活動になります。

SPCの三本柱

「会員貢献」

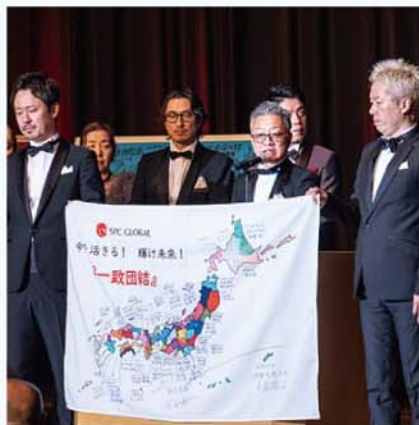
「業界貢献」

「社会貢献」

我々は、人と人との出会いを通じて、自分を磨き、自社を成長させる「仲間作りと人間形成」が基本です。その上で、仲間と共に地域や業界、そして社会に貢献し、人々の平和を生み出す組織です。

先輩後輩の関係性がありますが、先生と生徒の考えはありません。世代を超え、共にいくつになろうとも「太陽と情熱」の同志です。

これからも「SPC哲学」の学びと実践を繰り返しながら、基本軌道を紡いでいく所存です。



未来はその一歩

「大河は一滴の雫から」

1966年、「一滴の雫」から始まった私たちの歴史は、60年を経て、世界に類を見ない「大河」へと成長しました。しかし、私たちが目指すのは、ただ流れる歴史に身をまかせることではありません。時代が激変する今だからこそ、自社を、組織を、そして美容業界の水準を上げ、【輝く未来】へと進化させるべく、「我こそが！」の精神で歩みを進める時は満ちました。その未来を創る、本年11月に控える「3つの大舞台」です。

● 第34代を担うリーダーを決める

「理事長選挙」

● 全会員の志と意思を結集させる

「全国フォーラム」

● 私たちの技術と感性で

「業界の未来を示す「POB」」

これらは単なる年間の行事ではありません。「私の一滴の雫」が、新たな一歩を踏み出し、磨き上げてきた成果をぶつけ合う挑戦の場です。一人ひとりの挑戦、ひとつひとつの決断の結集が、御家族、社員さん、お客様まで、我々を日々影日向となり応援してい

ただいている全ての皆さんが「入ってよかったSPC」と賛同、参画してもらえる大河となります。11月は、その大河を生み出す1つの節目と捉えています。

10000人物語

「入って良かったSPC!」

怒涛のラストスパートがいよいよ始まります。まもなく完走する、2026年4月9日から始まった全国52本部への大行脚。快く受け入れてくださった全会員の皆様に、心より感謝申し上げます。

その力を変換して、7月に発刊した「チャレンジ!」を抱き、新時代を生み出す「構造改革」に挑戦し、11月の「理事長選挙」「全国フォーラム」「POB」という3つの大舞台を超えて、2027年1月、約束の最終企画「GOGOGUM」へ一人でも多くの仲間と共に行き、お互いを心から労い、輝く未来への希望を胸に、2027年3月までの任期で「笑顔いっぱい52色の本部作り」を全力拡大入って良かったSPC」を実現し、第34代へ最幸のバトンを繋げられるよう、一致団結して作り上げます。どうぞよろしくお願い致します。



「人を活かす」

歴 史という土台

皆さん、SPC 60周年記念式典、お疲れ様でした！

この大きな節目でひとつお話しさせて頂くとしたら、歴代理事長が掲げてきたスローガンには、組織の歴史が詰まっています。その時その時の課題を洗い出して、みんなで乗り越えてきた歴史です。現在や未来も大切ですが、その土台が過去からの歴史にあるということを、今一度、会員一人ひとりが胸に刻みましょう。

組織の長期展望は、過去・現在・未来、3つが揃っていることによって成り立ちます。SPCが過去の土台として重んじるべきものは、まさしく故・横山創設理事長の思想・哲学であり、それはSPC憲章やSPC理念、SPC基本軌道に宿っています。

心 地良い循環

私は横山室長から「松蘭さん、ビルを作って会員に貸してあげてよ！」と生前によく言われていました。そして現在、神奈川本部は高額な事務所の賃貸をやめて、自社を使って頂いています。その浮いたお金は、会員の交通費や懇親会の費用、そしてNPOの寄付に活用しています。

経営が順調な時もそうでない時も、まだまだこれからの会員も、会費はみな同額です。組織の中核を担う会員たちは、今後どの会員も無理のない持続可能な組織活動を考えていくと良いでしょう。横山室長の「皆が活きるように！」という思想を大切にし、SPCで育った諸先輩方はそのご恩を返すつもりで、少しでも自本部の会員を想いやり、ぜひ心地良い循環を考えてみてください。



組織のバランス

今、会員数が減りつつあります。会員各社が良くなりません。と、組織も良くなりません。そのためには、各社がどう売上を伸ばし、人材を育てていくか、それが大きな課題です。

組織は哲学的な事、数学的な事、心理学的な事、この3つのバランスがとても大事です。そのことを胸に、会員一人ひとりが主体性を持ち、仲間と共にお互いが照らしあう太陽となつて、情熱的に課題に取り組みましょう。「各社の活性化」「組織の活性化」に繋がります。バランス良く、そしてエネルギー高く学び合える組織を目指していきましよう。

定例会議の重要性

経営者としての醍醐味は「ビジョンを達成すること」です。そのためには問題も出てきますが、問題を解決した時こそ、人は成長し、最高の充実感があります。

だからこそ、どの会員も定例会議には必ず出席しましょう。例え発言をしなかったとしても、ただ座っているだけでも「卵が生まれる」、それがSPCの定例会議です。仲間の抱える問題やその解決策を、成功も失敗も含め、リアルな体験談を聞くだけで、今の自分に響く何か必ずあるはずです。全ての会員が、定例会議に100%出席してほしいと思います。

どの世代も、全てが「人財」です。人財を活かすこと。どんな企業でも二代までは続くのですが、「三世代が育つ」、それがSPC GLOBALなのです！



2026.5.11 SPC GLOBAL 創立 60 周年記念式典にて



SPC GLOBAL 60周年記念式典

2026.5.11(MON)

新高輪プリンスホテル「飛天」



統括会長伝承式

東北統括 平野聡 新会長、中部統括 池田佳成 新会長、北陸統括 田端哲朗 新会長、四国統括 金岡純吾 新会長、沖縄統括 新垣英樹 新会長、SPC 韓国・金漢起 新会長に、入魂された統括旗が託されました。



そしていよいよ第1部のスタート。オープニングセレモニーに続き、各事業所発言では、エス・ピー・シー・通商(株)・(株)エス・ピー・シー・ホールディングス(株)の代表の就任挨拶があり、感謝状と花束が贈呈されました。

今回のテーマは「三代目」。その言葉の通り、60年の歳月を経て組織で育まれた会員の中には、3世代で出席されている姿も見られました。

式典の前には、DENの太鼓が鳴り響く厳かな雰囲気の中、東北統括、中部統括、北陸統括、四国統括、沖縄統括の5統括とSPC韓国の「統括会長伝承式」が行われ、任期を全うした会長から浅野理事長、そして岸上照幸歴代理事長代表まで統括旗が返還され、新たに入魂した後に、新会長の手に託されました。

2026年5月11日、新高輪プリンスホテル「飛天」にてSPC GLOBAL、AL60周年式典が執り行われ、全国から合わせて1千人強の太陽と情熱の仲間たちが集結しました。

The
1st
Stage



右から、エス・ピー・シー・通商(株)代表取締役社長を務め上げられた第27代町田隆司歴代、エス・ピー・シー・通商(株)代表取締役社長を務め上げられた第28代中村結城歴代、(株)エス・ピー・シー・ホールディングス代表取締役社長を務め上げられた第25代石川昭歴代

The 2nd Stage

第2部ではなんと、オープニングから横山義幸創設理事長が降臨しました。音声データや画像を使い、AIで生成された横山室長のビデオメッセージに始まり、ダンスや歌を交えた劇場風のエンターテイメントでは、リアルなマスクとご本人の衣装を身に纏った横山室長役も登場。その驚きと感動的な演出に、会場は大いに盛り上がりました。

その後、歴史を紡いできた歴代理事長発言では、それぞれ時代を捉えた理事長テーマがモニターにて振り返られ、岸上歴代代表においては、これまで自身を1番近くで支えてくれた奥様の清子さんと、第29代岸上こうじ歴代の息子さんの興生さんと共に、まさに「三世代」でご登壇されました。

また、10年先を見据えた組織の重要な指針「SPCビジョン2036」が発表されました。こちらは本誌の冒頭にも記載しておりますので、次の10年も組織がブレずに活動する大事な文書として、どうぞご熟読ください。



横山 義幸 創設理事長、降臨！



60周年記念式典を終えて

SPC GLOBAL創立60周年記念式典が、多くの皆様のご支援とご協力のもと、無事に開催できましたことを心より感謝申し上げます。

実行委員長という大役を務める中で改めて感じたのは、60年という歴史の重みと、先輩諸兄が築き上げてこられたSPCの素晴らしい文化、そして全国の仲間との強い絆です。

今回の式典テーマである「三代目」には、世代を超えて理念や志を受け継ぎ、共に成長し続けるSPCの姿を表現しました。本式典を通じて、その価値を改めて共有できたことを大変嬉しく思います。

また、70周年に向けた新



SPC GLOBAL
60周年記念式典
実行委員長
高橋 潔

たな指針として発表いたしました「SPC VISION 2036」は、これからの10年を導く羅針盤であり、私たちが目指す未来への約束でもあります。会員貢献、業界貢献、社会貢献という使命を胸に、一人ひとりが実践を積み重ねることで、新しいSPC GLOBALの姿が築かれていくものと確信しております。

60周年はゴールではなく、新たな出発点です。先人への感謝を忘れず、未来への責任を胸に、70周年へ向けて皆様と共に歩み続けてまいります。

改めまして、本事業に関わってくださったすべての皆様に、心より御礼申し上げます。

TOPICS.2

Guinness World Records

60周年記念事業として世界ギネスに挑戦した「マイクリレー」。これまでは2023年に埼玉県川口市の324人によるマイクリレーが記録を保持していましたが、今回SPC会員総勢663名が想いを込めたビデオメッセージを繋ぎ、見事に世界記録を更新しました。

SPC GLOBAL 国際友好感謝賞

VAN MICHAEL SALON創業者 **VAN COUNCIL**

アメリカ・アトランタにVAN MICHAEL SALONを創業し、1999年にSPC GLOBALとパートナーシップを組みVAN COUNCIL JAPANが創業。
以来、毎年研修ツアーを組み、交友を深めている。



Special recognition



SPC GLOBAL 地球平和功労賞

創設60周年、心よりお祝い申し上げます。横山創設理事長は、美容業の本質を語る際によく「鏡を見るゆとり」の大切さを話されていました。「人は心に余裕がなければ、鏡を見ようとしません。だからこそ美容師の仕事は、ただ髪を整えるだけでなく、その人の心に自分を愛するゆとりを取り戻す事。つまり、それこそ平和の礎なのだ」この言葉はシユバイツァー博士が掲げた「生命の畏敬」という理念と、深く共鳴しています。横山室長は「自分一人で勝つても意味がない。仲間と共に勝つからこそ喜びがある」と、SPCを単なる技術修練だけではなく、「共存共栄」という高い理想を掲げる運命共同体に育て上げられました。この和の精神があったからこそ、SPCは60年の歳月を経てもなお、情熱的な組織であり続けていると思います。横山室長の熱き志を未来へと繋ぎ、SPCがさらなる飛躍をされることを切に願います。



神戸学院大学経済学部教授
岡部 芳彦

SPC GLOBAL 地球環境保全功労賞

SPC設立60周年おめでとうございます。25年以上も前に、横山創設理事長にEMを受け入れて頂き、哲学でEMの持つ蘇生(シントロピー)の力を広げ、地球環境保全の活動が始まりました。SPC哲学を量子力学的に見ると、地球を蘇生するあらゆるものを矛盾なく活用できるようになっています。さらにEMを活用すれば「地球を救う大変革」にも直結します。私はEMホテルにSPC沖縄の拠点を作り、東北統括の平野勝洋氏をご紹介頂きました。EMを普及し、河川や沼の浄化活動や、震災後のEMによる復興支援活動など、平野氏の活動は多大な成果を上げました。また設立された「NPO法人エスピーシーネットワーク」にてEM研修会を数多く行い、組織全体のEMの理解度を高め、様々な環境保全活動に展開しています。皆様のこれまでの活動に改めて敬意を表し、心から深く感謝申し上げます。今後を期待しております。



琉球大学名誉教授、EM技術開発者
NPO地球環境共生ネットワーク理事長
比嘉 照夫

輝かしい未来に、乾杯!



式典の後にはこの記念すべき大きな節目をお祝いするパーティーが行われ、第15代高橋歴代の開会宣言に続き、第23代古森歴代の音頭で会場中が乾杯の嵐となりました。美味しい料理にお酒、そして仲間たちの溢れる笑顔。歌にダンス、鮮やかなパフォーマンス。世代を超え、交わされるたくさんさんのコミュニケーション。まさに最幸の夜の始まりです。

会場が盛り上がる中、「三世代」の代表としてステージに登壇したのは、関越統括の五十嵐久子会員、九州統括の奥村一喜会員、長谷川智子会員。また、100周年に参加しそうな会員も登壇し、皆が組織の未来に想いを馳せました。さらに、シークレットゲストとして登場したのはMay J.さん。圧倒的な歌唱力で、会場の熱気は最高潮に。本当に熱く楽しいパーティーとなりました。

横山創設理事長がご逝去されて初の周年記念となりましたが、たくさんさんの会員が真摯に組織承継を考え行動した結果、今日のSPC GLOBALも「曲がらず、歪まず、腐らず」太陽と情熱で溢れています。次の70周年、そして100周年に向け、さらに素晴らしい組織を目指し一致団結していきましょう。

Let's
Party

今こそ「一致団結」で 業界に明るい未来を!!

業界革命

可能性は無限大!
常識を打ち破れ!



みんなで「チャレンジ!」

この「チャレンジ!」には、答えがありません。
仲間と共に、スタッフや家族まで巻き込み、
今までの常識をスクラップ&ビルド&リカバリーする為の
ヒントやきっかけが詰まっているワークブックです。
ぜひ、お客様からの絶対的な信頼を勝ち取り、生産性を向上し、
業界水準を押し上げ、豊かで希望ある未来に「チャレンジ」していきましょう!

時代の荒波を
乗り越えろ!

賃金上昇



経営圧迫

少子高齢化



人材争奪戦

所得格差



志望者激減

YouTube



Business Revolution

NOTE by N.

AMINO SHAMPOO & TREATMENT

スタイリングオイルの香りをそのままに
待望のシャンプー&トリートメント、新登場。



NOTE by N. アミノシャンプー クラッシー フィグ / ホワイト ムスク / シアー ブルーム
各300mL / 各760mL / 各760mL (リフィル)

NOTE by N. アミノトリートメント クラッシー フィグ / ホワイト ムスク / シアー ブルーム
各240g / 各650g / 各650g (リフィル)

NOTE by N. アミノシャンプー&トリートメント ミニセット
クラッシー フィグ / ホワイト ムスク / シアー ブルーム
各100mL & 80g

今、DENが熱い！



DENは今年で結成15周年。初舞台は松蘭歴代の自社ビルの竣工式。そこから中央技術競技大会、全国競技大会、そして県や統括の周年式典での演奏を担う存在へと成長してきた。

DENでは、主体性が重視される。自分の太鼓も自分で用意する。組織にDENの活動予算などはもちろんなく、全てが自前。月に1度の合同練習では、千葉や静岡から高速を乗り継いで横浜まで集まっている。そして練習が終わると、みな速やかに帰路につく。活動後の懇親会や飲み会など、一切ない。

メンバーは皆、自社に帰れば社長という立場だ。さらに「SPCの役職あつてのDENの活動」と心得ているので、フルメンバーが集まる事ですら大変な事だ。それでも出演の機会を頂いている以上、全力でそこに向かう。メンバーそれぞれが「DENミッション」を胸に練習を重ね、高め合っているのだ。

榎田リーダーは「俺たちはSPCの応援団だ！本来なら各統括からメンバーが集まって、オールSPCとしてやりたい。実際に各統括に入りたい！と名乗りを上げてくれている人はい」と語る。

歴史を振り返ると、SPCと太鼓の縁はとても深い。「ヨシユキ太鼓」から始まり「若獅子」へ、そして「DEN」へと受け継がれてきた。太鼓の重低音は、SPCイズムと見事に共鳴するのだろう。人を魂の奥底から鼓舞する音色は、まさに「情熱」の象徴だ。



MEMBER



中央統括東京本部
横山 健治



中央統括神奈川本部
榎田 隆志 (リーダー)



中央統括神奈川本部
上村 繁文



中央統括千葉本部
齋藤 好江



DEN MISSION

我々は、
SPC GLOBALの応援団として、
「一打・一吹き」に魂を込め、
命の躍動を伝え続けます！



東海統括静岡本部
稲葉 純子



中央統括東京本部
関川 義徳



中央統括千葉本部
小野寺 敬二



中央統括東京本部
田邊 章次



未来LABO

マレーシア研修を終えて

未来LABO部 副理事長 山形 秀行

今回のマレーシア研修では、現地に移住し活躍されている町田歴代にご尽力いただき、マレーシア進出支援企業の社長様、現地税理士様、そしてマレーシアで成功されている美容室経営者様をお招きし、大変貴重な勉強会を開催していただきました。また、ミルボン様にもご協力いただき、マレーシア美容市場の現状や将来性について、深く学ぶ機会となりました。

現地で感じたのは、マレーシアが多民族国家ならではの多様性と成長力を持ち、アジア市場への重要なゲートウェイとなっていることです。

「メイド・イン・ジャパン」プレミアムの消失

現地で長年サロンを営む日系オーナーのヒアリングから、日本ブランドの相対的な価値低下という厳しい現実が確認されました。



過去の優位性：
かつては「日本の高材（例：資生堂のストレートパーマ）がある」「日本人美容師である」というだけで顧客が殺到した。

現在の市場環境：
中国製・韓国製のプロダクトの品質が飛躍的に向上。「日本のモノ」というだけで売れる時代は完全に終了。

次世代への危機感：
このままでは、次の世代が世界に出た際「日本人への無条件の期待やリスペクト」は存在しなくなる。先人たちが築いたブランド資産を消費するだけのフェーズは終わった。

AI を活用してみよう！

NotebookLM

YouTube

マレーシア研修
動画解説





一方で、美容トレンドや情報源は日本だけでなく、中国や韓国へと広がり、従来の「日本ブランドだから売れる」という時代が大きく変化していることも実感しました。

今回の研修を通じて、これからの日本の美容業界に求められるのは、単なる商品や技術の提供ではなく、日本が培ってきた教育力や接客力、カウンセリング力といった「価値」を世界へ発信していくことだと強く感じました。

未来LABOとしても、海外の成功事例から学びながら、新しい時代に対応できる人材育成と価値創造に取り組む、会員の皆様と共に未来を切り拓いていきたいと思っています。

最後に、下段の資料は【Note, book, L, M】を使用し、今回の研修の音声データのみで動画解説やスライド資料をAI生成したものです。未来LABOでは、学びの見える化や、資料まとめの時間短縮、プレゼンター作成など、各社でAIを大いに運用することをオススメしております。詳しくは各統括の未来LABO部長にお問い合わせください。

情報源のシフト：日本から中国・韓国への移行

かつては日本のスタイルがそのまま手本とされてきましたが、現在はデジタルプラットフォームの台頭によりトレンドの震源地が変化しています。

主な情報収集プラットフォーム：



RED (小紅書)



TikTok

- RED (小紅書) やTikTokを通じた中国・韓国トレンドの流入が主流。

- 顧客はこれらのSNSから「透明感」や「ハイトーン」のデザインを持ち込む。



Special talk session 下村 建太さん

2026年5月、下村建太さんにご来訪いただき、SPC GLOBAL総本部にて浅野理事長をはじめ資質表現教育、太陽の会のメンバーと座談会が行われました。

下村建太さんは、スピーチコンテストで長年お世話になっている衆議院議員・下村博文氏のご子息で、米国の国連員としての勤務経験をお持ちです。その経験から現代社会を考察し、このたび「22世紀の戦争論」という著書を出版されました。

この本では「なぜ人類は戦争を繰り返すのか」という大きなテーマのもと、科学技術が発達した現代においても戦争がなくならないという「根本原因」に迫り、人間・社会・国家・国際社会という多層構造から、戦争のメカニズムを解き明かしています。

また今後は、今回のテーマである「戦争の原因」とセットで発表予定だった「平和の条件」というテーマで、引き続きご執筆されるとのこと、次回作にも大きく期待が集まっています。

座談会では、「三本旗」の中の1つとして「国連旗」を掲げている我々SPCと共に、世界平和という上位概念について語り合う場となりました。

著書を出すに至る想いや拝読した感想に始まり、実際に今起こっている戦争の局面や、Aーやドローンの発達による予測が不確実な近未来の話などに続いて、今後ますます「ウェルビーイング」の思考を持ち、人間の本质を高めるための教育アプローチの重要性が語られました。

この座談会を通じて、組織活動の真ん中に据えられている「SPC哲学」の探究と「資質表現教育」が、社会のリーダーにとつていかに必要不可欠な学びであるという事を深く裏付けられた時間となりました。理美容ビューティ業界は「平和産業」です。SPC憲章を掲げる我々が、率先して「平和の砦」を築き上げ、業界から世界に寄与できる組織を目指してまいります。皆さんもぜひ、下村建太さんの著書をお手に取り、ご一読ください。



「22世紀の戦争論
なぜ人類は戦争を繰り返すのか」
下村建太 著(朝日新書)

SEBASTIAN

PROFESSIONAL



2026年
7月
DEBUT

質感をデザインする
CARE BY SEBASTIAN

ウエラ プロフェッショナル

刺激と出会いの BARBER PROJECT !

語り継がれる伝説を生み出そう



BARBER PROJECTでは10名の部長さんと共に、各地でのコミュニティ創りとセミナー&バーバーバトル開催により、スタッフ育成と各地活性に力を入れて活動し、盛り上がってまいりました。2026年は【業績UP】と【仲間創り(会員拡大)】をプラスして活動しています!

教育プロジェクトでは岡村部長を中心に、引き続き各地でセミナー&バトルを開催しています。来たる10月12日には、京都にて「SPC BARBER BATTLE 全国大会」が開催決定!業績UPプロジェクトでは市野部長を中心に、繁盛店メニュー開発や店販促進など、メンバーで共有して業績を上げています。拡大イベントプロジェクトでは榎田部長を中心に、各地で仲間づくりをしながら会員拡大活動を展開しています。そして10月6日には、中央統括本部主催で横浜大さん橋にて「チャンピオンカーニバル男祭り」を開催し、SPC内外から動員をかけて、大きな花火を打ち上げます!

BARBER PROJECTは「一致団結」し、BARBER同士にしかわからない悩みを解決し、組織活動・仲間創りを通じて、若手育成や業界水準の向上を目指し、「BARBERの価値」を未来へと繋げていきます!

BARBER PROJECT 部 副理事長
中国統括広島本部

山中 竜幸





教育プロジェクト部長
関西統括京都本部
岡村 真一



拡大イベントプロジェクト部長
中央統括神奈川本部
碓田 隆志



業績UPプロジェクト部長
東海統括三重本部
市野 光隆



講習会、会議、フェードバトルなどの様子。全国から続々とBARBERの仲間が集まっています！

開催決定！

2026.10.6 (TUE) [CHAMPION CARNIVAL 男祭り] in 横浜

2026.10.12 (MON) [SPC BARBER BATTLE 全国大会] in 京都

BARBER PROJECT 部長までお気軽にお問い合わせください。

BARBERのみなさん、
めいっぱい
楽しんでいきましょう!!



関西統括京都本部 岡村 真一

Sinichi-Okamura

(有)151A (いちごいちえ) の代表として

京都と奈良にバーバー 5 店舗、美容室 1 店舗を経営。

SPC、しんどい。

岡村さんは11年ほど前、バーバーの師匠に誘われて、SPCに入会しました。入会当初は、とにかく「在り方」の勉強をさせてもらったと言います。師匠と親友の、藤井さんや松岡さん、新谷さんにはとても可愛がられ、関西の歴代方からのお言葉も、とても学びになったと言います。

しかしだんだん、会議に向かう足取りは重たくなっていきました。周りは美容室のオーナーだらけで、常を感じるアウェイ感。美容室とバーバーでは、客単価も回転数も、現場は何かから今まで違います。商売の具体的なことについては話が合うこともなく、気持ち的にも楽しさを感じることが少なく、定例会議を欠席するようになりました。

リスペクトする先輩からは「最低でも月一の商社会議には出なさい」と言われていました。ある時、自社の店長が抜け、当時はスタッフも少なかった為、自分が現場を回さなければならず、そこから何年かはさらに組織から足が遠ざかりました。

バーバーの「受け皿」は自分で創る!

そんな中、先輩から「中国でバーバープロジェクトが立ち上がったから一度見に行こう」と誘われ、広島へ。実際に中国統括のバーバープロジェクトの方たちと話をしたら、「SPCにもこんな面白いバーバーの人達がいるのか!」と、本当に楽しかったそうです。その帰りに先輩から「関西でバーバープロジェクトを立ち上げてみる」と言われ、「バーバーの人たちの為になる事だったら、やろう!」と決意しました。

これまでは「拡大! 拡大!」と、バーバーの人もどんどん入会させてきたのに、いざ入ってみると、その受け皿はありませんでした。その無責任さに腹が立ったのも事実で、「それなら自分が動こう!」と思えたそうです。関西統括にもバーバーをやっている会員さんは何人かおり、彼のように会議に出てこない方がほとんどでしたが、彼らに自分の想いを語り、賛同してくれる人たちが、今の関西バーバープロジェクトが立ち上がりました。

仲間づくりの始まり

バーバープロジェクトの主な活動は、フエードバトルや技術セミナー、拡大セミナー、そして年に1回、メンバーがそれぞれ自社の年間計画を立て、月に1度会議を開き、目標までの進捗共有や具体的な数字など、経営のリアルな話をしているそうです。

バーバーのメンバーは「どんぶり勘定」の人たちばかりでしたが、会議を開くようになってからはずいぶん意識が変わりました。1人で店をやっていた人も一緒に求人に戻って、スタッフが入りました。人を雇うとさらに変わって、今ではみんなですぐ求人活動を頑張っています。

岡村さん自身、去年は北海道から沖縄まで全国を回って、たくさんの方のバーバーの仲間と出会うことができ、すごい刺激を貰ったと言います。こんな「出会いの宝庫」はSPCならではの、今では組織外にもネットワークができ、改めて組織力の大切さを実感しているそうです。

「数は力」です。仲間が増えれば、もっとできることが増える。

だからこそ今年は拡大に力を入れ、全国のバーバーの受け皿づくりを目指し、活動されています。その為にはまず、知ってもらうこと。その「きっかけ」づくりとして、とにかく楽しんでくれたらとフエードバトルを開催しているそうです。



目指される自分づくり

岡村さんは、藤井さんと松岡さん、新谷さんの3人が居なかったら、とくにSPCを辞めていたと言います。しかし、可愛がってくれたと言っても甘やかされてきたわけではなく、むしろ逆で、センシティブな事にも真っ向から厳しくぶつかって来てくれて、本当に困った時には必ず助けてくれる、そんな先輩方で、心からリスペクトしているそうです。

経営者になったなら、そんな風に接してくれる人など居ないのが当たり前ですが、SPCにはそんな温かい風土があります。「仲間づくりと全国の受け皿づくりを進めると同時に、バーバーの会員も一人一人がしっかり成長して、あの人がみたいになりたい！」



と目標にされる自分づくりを進めていかなければ！刺激を与えられる側になれるよう、僕も頑張りたいと思います」と、岡村さんは語りました。

これから創られる、全国区のバーバーの学び合いと、競い合える組織づくり。今後のバーバープロジェクトに、乞うご期待です！



Clever

TIERS

Scalp Protect Color Care System

クレバー スキャルプ プロテクト カラーケア システム



An official project of
SPC shoji LABO
SPC商事ラボ監修

カラー中の“違和感”を売上に変える！

カラー中の“違和感”に寄り添う新提案

頭皮のちょっとした違和感に寄り添う

新しいヘアケアシステム

美しい髪色と快適な施術体験の両立を！

時間生産性
アップ

カラー
客単価
アップ

リピート率
アップ

現状の課題

ヘアカラー市場は拡大を続け、白髪染めからファッションカラーまで幅広いニーズが存在します。しかし、施術中に「しみる」「かゆい」「熱い」といった違和感を感じるお客様が少なくありません。そういったトラブルに対し、施術をためらうケースも・・・

そこで誕生したのが、このクレバー・スキャルプ・プロテクト・カラーケアシステム。「美しさ」と「快適さ」を同時に叶える新しいヘアケアシステムの提案です。

◎「快適性に配慮したカラー施術」を新しいスタンダードに！

◎ エイジングケアを組み込むことで、顧客満足度とサロン価値を同時に高めませんか？

株式会社 ティアーズ

本社／〒194-0215 東京都町田市小山ヶ丘1丁目9番地7

TEL 042(798)5411(代) FAX 042(798)5412

西日本支社／〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島3-18-9 新大阪日大ビル502

支店：東北支店・名古屋支店・西日本支社・熊本支店・札幌支店・大阪支店

海外提携先：U-GEM(台北)・TROLL COSMETICS GmbH (Austria)

<https://tiers.co.jp> ☎ 0120-049-311



<https://tiers.co.jp>



@tiers.jp

👍 いいね！



@TIERS OFFICIAL
#ルーモスタイヤヘアカラー
#ファイバーグルー
#ティアーズ製品
#クレバー製品

Beauty industry column

美容組合の危機は 美容業界の危機！

TOKYO B.A.

いつたい誰が美容業を
守ってきたのでしょうか？

美容組合は「ダサイ」「古い」
「加入メリットがない」など、マイ
ナーな評価をされてきましたが、マイ
が、日本政府が認定している唯一
の公的な美容団体です。

そして美容組合と組合員は、
自分たちの業と生活を守るため
に組合費を払い、必死になって美
容の業権を守ってきました。

美容師法第6条

「美容師でなければ、美容の業を
してはならない」(無免許営業の
停止)※通称「業務独占の法」

美容師法第7条

「美容師は美容所以外の場所に
おいて、美容の業をしてはなら
ない」

これらの法律を守り、行政と
連携を図り、交渉を重ねてきた
のは当に美容組合なのです。

もし美容組合がなかったら
どうなのでしょう？

この業界に美容組合がなく
なったら、たちまち他産業は資
本力と政治力を駆使して美容師
法を変更し、業務独占を破棄
し、美容師免許まで廃止するで
しょう。衛生規制を緩和し、誰も
が保健所に届けるだけで、マン
ションの一室で鏡ひとつでも開業
できてしまったり、エステサロン
も、ネイルサロンも美容室と同じ
メニューで営業を始めるでしょ
う。市場の秩序は失われ、強いの
が勝つ世界となり、いつも犠牲

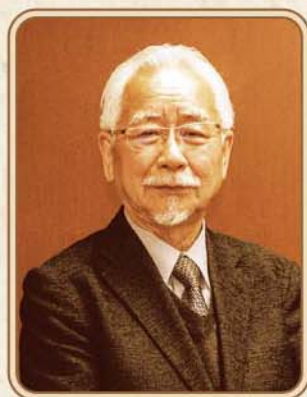


になるのは消費者であるお客様
なのです。

美容組合に入らなくても
営業はできますが：

確かに現状では、美容組合に
加入しなくても営業はできま
す。しかし、だからと言って「やり
たい人がやればいい」と言うのは
違うはずです。我々はそういう民
俗ではないはずです。

日本人は先の東日本大震災な
どで、世界の人たちに大きな感
動を与えました。それは互いに
助け合う姿と、他人の為に我が
身を犠牲にできる姿、混乱せず
整然と秩序を守る姿、略奪も争
いも起こさなかった日本人の民
度の高さに、世界が感動したので



東京都美容生活衛生同業組合

理事長

金内 光信

す。その民族の一人であることに
大きな誇りを感じます。今こ
そ、自分達の美容業を自らの手
で守るために、美容組合の存在
を見直して頂きたいのです。

今、あなたの力が必要です。
力をお貸しください！

今、美容師が安心して美容業
ができるのは、実はその陰で「ダ
サイ」「古い」と否定されてきた美
容組合と美容組合員が、50年間
業権を守るために一生懸命に頑
張ってきたことを忘れないでく
ださい。

しかし、この方々の相当数が高
齢化を迎えました。だからこそ、
今度は次世代の方々に組合を
守って頂きたいのです。

SPC TOCHIGI

from
栃木本部**本部長**

2008年入会

佐藤 直人

拡大セミナーに参加して入会しました。その場でサインをしないと帰れない雰囲気すごかったです。メディアの方も正会員に昇格のサインしてました。栃木本部は1人1人の挑戦を応援し、サポートもしっかりで、気軽に悩みなど相談し合える和気藹々として心地の良い本部です。

ROOKIE

2018年入会

秋山 耕一

栃木本部の弓弦室員のサロンで8年間勤務し、独立と同時にSPCへ入会しました。経営を続ける中で、1人では得られない学びや刺激を、全国の熱量の高い仲間の皆さんから日々いただいています。現在は年商3億を目標に、仲間と共に挑戦を続けています。SPCは経営者としてだけでなく、人としても成長できる場所だと感じています！

52色の本部づくり

本部長&各地のルーキー会員紹介



SPC IBARAKI

from
茨城本部

本部長



2023 年入会

高久 征大

父が会員なのでSPCは昔から身近な存在で、事業を共に担う上で、まずは家族会員として入会しました。今の茨城本部は「少数精鋭」。一人ひとりの顔がしっかり見えて、機動力が抜群なのが自慢です。ここから伸びること間違いなしの1番面白い時期です！新しい風をガンガン吹かせて勢いをつけ、これからさらに仲間を増やし、最高に盛り上がる茨城本部を作っていきます。

ROOKIE



2018 年入会

大森 洋昭

茂木室員を以前から知っていて、経営の勉強ができるという理由で入会しました。相談できる仲間が増えて、今ではSPCのおかげで社員に恵まれ事業も拡大しています。これからも夢と浪漫を追求していきます。ワクワク!!

本部長



2006 年入会

鈴木 嘉貴

地元の上野野室員に拡大セミナーに誘われたのがきっかけで入会しました。福島は室員たちも多く、元気で頼りがいがあり、二世会員さんも増えてきて、頼もしい若手も活躍しています。世代を超えて1人1人に寄り添い、これからも最高の仲間づくりをして盛り上がっていきます。

ROOKIE



2026 年入会

佐藤 俊隆

私がSPCに入ったきっかけは、団体の理念や目標、ビジョンに深く共感したことです。一人では成し遂げられない大きな目標もSPCというプロフェッショナル集団となれば実現できると確信しました。これまでの経験をこの場所でさらに昇華させ、活かし、新しい価値を共に創り出したいという純粋なワクワク感が入会の決め手となりました。

from
福島本部

本部長



2018 年入会

大西 正洋

出店した年に経営の勉強をしなければと思っていた時、本部の皆さんの熱い思いを見聞きして、入会を決めました。とにかく香川本部は人と人の距離が近い！悩み事や不安に思う事はすぐに相談に乗ってもらえて、みんな前向きに頑張っている本部です。

ROOKIE



2026 年入会

藤井 麻美

香川県に来て1年目で、右も左もわからずにいました。「美容を形にする一步を、もっと多方向からアプローチするといいですよ！」と香川本部の皆さんが自身の経験や背中を魅せてくださり、飾り過ぎない自然の魅力に魅了され、入会しました。

from

香川本部

SPC KAGAWA

SPC KOUCHI

from

高知本部

本部長



2025 年入会

菅井 理樹

独立を機に「経営をもっと学びたい」という想いが強くなり入会しました。今思えば、運やご縁の中で自然とSPC会員の方々と繋がっていた事も大きなきっかけだったと思います。高知らしいあたたかさや優しさ、そして時には本気で向き合える関係性を大切にしながら、高知本部はこれからも挑戦を続けていきます！

ROOKIE



2023 年入会

今井 信人

スタッフ数の課題を抱えていた頃、以前からご縁のあった吉市さんにお声掛け頂き、SPCのセミナーへ参加し、美容業界の未来や組織づくりに本気で向き合う経営者の方々と出会い、多くの学びと刺激を受け、自社ももっと成長できると強く感じ、入会しました。

本部長

2024 年入会

河野 真魚

特に悩みはなかったのですが、懇親会などで徐々に関わるうちに先輩たちに惹かれ、自分も同じ景色を見たいと思い入会しました。いつもきっかけをくれる仲間に感謝!! 愛の溢れる愛媛本部! 仲間を大切に、優しく、時に厳しく、成長させてくれる本部です。

ROOKIE

2020 年入会

永見 仁

父の代からファミリー会員として関わってききましたが、事業継承のタイミングで正会員になることを決めました。決断は「自分はSPCに入ってよかったと思っている。これからは全て自分で決めたらいい」という父の一言です。受け継いだものを大切にしながら、ここからは自分自身の判断と意志でSPC活動に向き合っていきたいと思います。

SPC EHIME

from
愛媛本部from
徳島本部

本部長

2023 年入会

山側 桃太郎

財務面の悩みから入会しましたが、入会してみると自分の知らない世界や学びが次々とあり、毎回の会議が本当に楽しみのになっています。徳島だけでなく全国に仲間ができ、多くの刺激や学びをいただいています。これからは徳島本部として、熱量とパワーを全国へ届けられるよう挑戦し続け、共に成長できる組織を創っていききたいと思います!

ROOKIE

2023 年入会

塩江 祐加

経営について悩んでいた時に、ドアツードアで拡大セミナーにお誘い頂き、セミナーの話がとてもリアルですぐに自社に活かせる内容だったので、入会しました。徳島本部では「熱い志と挑戦で共に進化」のスローガンのもと、毎回自分を奮い立たせることができ、今では会議がとても楽しみの場となっています。

本部長

2023 年入会

川岸 友昭

創業社長からの推薦で入会しました。富山本部は承継も全社完了し、温かい室員に見守られ、若手が躍動しています!そんな富山本部を入会3年で任せて頂くことになり、身が引き締まる思いです。各社の課題を自分事として捉え、解決に向け全員で取り組む富山本部。そんな風土をより一層高めていながら、現場の社員に変化と成長をもたらし、それが会社の、本部の、統括の、そしてSPCの発展に繋がるよう活動をしていきます。

ROOKIE

2022 年入会

佐藤 景太

社員として入社して、承継をきっかけに入会しました。昨年から承継部長の仕事させて頂き、今年度も引き続き承継部長に任命されました。北陸の皆さんにより良い情報をお届けできるように頑張っています。

from

富山本部

SPC TOYAMA

HEADQUARTERS LEADER AND ROOKIE

SPC FUKUI

from

福井本部**本部長**

2010 年入会

岩尾 芳子

開業して4年経ってもいつも不安な日々の中、前職オーナー北村室員のお声掛けで入会しました。福井本部は「まとまりそうで、まとまりすぎない集団」です。勢いある若手メンバーから経験豊富な室員まで揃っていて、共通項は“個性が強い”こと。同じタイプがいないのに、不思議なことにそのバラバラさが丁度よく噛み合っていて、「なんだかんだでいいチーム」ができあがっています。

ROOKIE

2026 年入会

長谷川 辰夫

ドアツーとFAXで拡大セミナーのご案内を頂き参加しました。当時は経営や将来について悩んでおり、経営者として成長し学びたいと感じていました。セミナーを通して学びの大切さを実感し、SPCに入会しました。



SPC HIGASHI -KANTO



SPC SHIKOKU



SPC HOKURIKU



from 石川本部

本部長



2022 年入会

圓山 達也

田端会長のお膝元の石川本部は、テーマ「Make a Wave ISHIKAWA」を掲げ、更なる高みを目指します。1人では小さなうねりでも、全員が本気で取り組みれば、どんな高い目標も飲み込む「力強い大波」になると信じています。経験豊富で温かい室員たちと共に、全国に響く熱い波を巻き起こし、一丸となって突き進みますので、石川本部の躍進にご期待下さい！

ROOKIE



2016 年入会

松本 和輝

母と入れ替わりで入会しましたが、仕事でなかなか組織活動ができず月日が過ぎる中、去年怪我をして仕事面で不安を感じていた時に、北陸の皆様に温かく支えて頂き、本当に助けられました。今後は積極的に参加し、北陸統括を盛り上げられるよう頑張ります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



クリエイションだけでなく、人が集まり、育ち、未来へ繋がる組織づくりを

VAN COUNCIL®

アメリカから来日した VAN COUNCIL氏との交流会

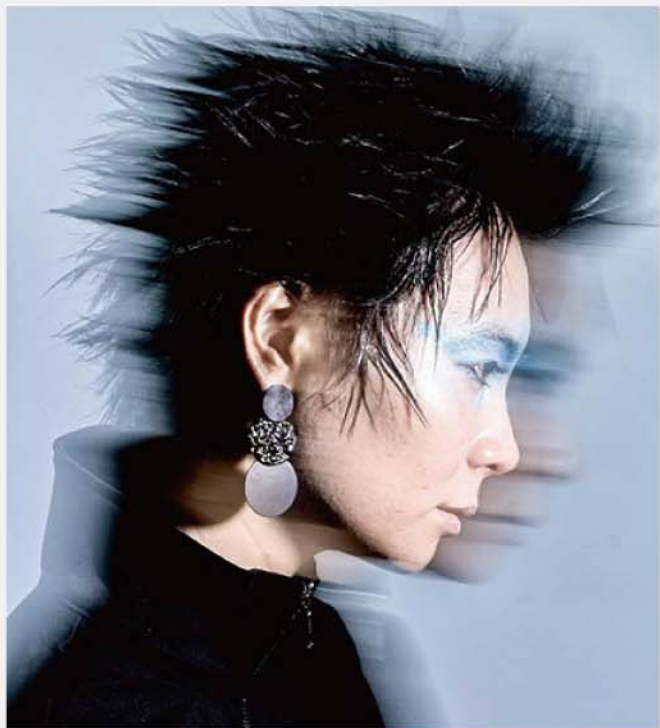


アメリカ・VAN MICHAEL SALONオーナーのVAN COUNCIL氏が来日し、5月11日に執り行われた「SPC GLOBAL創立60周年記念式典」にご出席頂きました。VAN氏とのパートナーシップは27年目を迎え、改めて“学び続ける組織”であることの価値を実感する機会となりました。

翌日、VAN氏にはVANCOUNCIL事業部の次世代メンバーによる会議を視察して頂き、「成功している組織ほど誰もやらないことを継続し、それを再現できる仕組みにしている」というお話や、「仕組みづくりだけでなくコアバリューを軸にしながら、スタッフ1人1人が成長できる環境を整え続ける事の重要性」についても語られました。

VANCOUNCIL事業部では、世界基準の考え方や技術、経営を学べる機会があります。実際に海外サロンとの交流や学びを通じて、多くのスタッフやオーナーが新たな刺激を受け、成長に繋がっています。これから必要なのは、単に店舗を増やす事ではなく、人が育ち、未来へ繋がる組織をつくることです。仲間との繋がりを大切に、共に学び、挑戦し、これからも進化を続けていきます。

Creation Photo Shoot



クリエイション撮影会

VANCOUNCILでは、年4回「クリエイション撮影会」を開催。全国大会優勝経験を持つメンバーから、デザインの考え方、事前準備、モデルへの配慮、作品づくり、撮影技術までを実践的に学べます。単発の講習ではなく“自社で継続的に撮影文化を育てること”を目的としており、講習期間外でも各サロンで取り組めるようサポート体制を整えています。「何から始めれば良いかわからない」「撮影をサロンブランディングに活かせない」そんな課題を抱えるサロン様でも、この活動を通して確実に成長へ繋げることが可能です。また、撮影会の取り組みや作品は、求人においても大きな武器になります。入社1年目の新人スタッフも積極的に参加し“若手が挑戦できる環境”として学生からの注目も高まっており、現在では新たに参画するサロンも年々増加しています。スタッフの「やってみたい」を叶えられる環境づくりは、成長だけでなく離職防止にも直結します。技術だけではなく、人が集まり、育ち、続く組織づくりを。VANCOUNCILは未来を共に創る仲間を広げています。

LÚCIDO STYLE



ルシード事業部長では今年も12月に各社が過去最高業績を更新するため、本気で挑戦し続けています。新規率15%の達成に向けては、「待ちの集客」から脱却し、スタッフ一人ひとりが自らの価値を発信し、ブランドとなる時代へと進化しています。新規再来率60%の達成に向けては、優秀なレセプションとスタイリストが一体となり、仕組みと想いを掛け合わせたチーム力でお客様の信頼を積み重ねています。さらにメンズメニュー勉強会では、第一線で活躍する講師から学び、技術力の向上と単価アップの両立に挑み続けています。

しかし、私たちが本当に目指しているのは、単なる数字の達成ではありません。高い技術力でお客様に感動を提供し、仲間同士が支え合い、助け合いながら成長していく強いチームをつくること。そして何よりも、一人ひとりが人として大きく成長していくことです。

「事業部の発展は人にあり！」この信念を胸に、オーナー・スタッフと共に学び、挑戦し、成長し続けていきます。ルシード事業部はこれからも、美容の価値を高め、業界の未来を切り拓く存在として走り続けてまいります。

LÚCIDO STYLE mousse8



東海統括静岡本部

太田 雅英

オープンから12年、当サロンは今年3名の新人を迎え、現在は19名のスタッフが共に働く活気ある組織へと成長しました。昨年末には売上1300万円を達成。月間動員1千名以上、新規100名超という目標もクリアし、全員で

取り組んできた成果が着実に形となっていました。私たちのこだわりは「メンズ地域No.1」の実現です。男女別フロアという独自の空間を最大限に活かし、全スタッフが自分の役割に責任を持って、高い技術と「温かいホスピタリティ」を提供しています。12年の節目を迎え、これからも「髪も心も癒される体験」を追求し、地域に愛され続けるサロンとして一丸となって挑戦を続けます。

LÚCIDO STYLE ART RUSH



東海統括豊橋本部

志水 圭一

ART RUSHは昨年末、1600万円の売上を達成しました。今までの最高売上が1430万円。「必ずギネスを出そう!」と最高幹部会議でどうすれば達成できるか話し合いました。昨年、退社や育休が相次ぎ、当時のスタッフ数が5名だった為、技術売上には限界があるので「技売600万+店舗販300万+チケット600万=1500万」と目標設定をしました。

これをどうすれば達成できるか本気で考え、準備し、結果としてチケット売上がプラス100万円、1600万円、ワンスタ売上307万円というギネス売上を達成しました。これは、幹部の酒井をはじめスタッフ全員で本気で取り組んだ結果です。

会社は利益を出し、スタッフに還元して共に豊かさを追求します。今後、初任給がどんどん上がり、4年後には美卒初任給が30万円になります。スタッフが今以上に豊かになり、美容師の価値が上がるように、これからももっと生産性が上がるよう挑戦をしていきます。

LÚCIDO STYLE WINS



東海統括豊橋本部

後藤 吉男

一昨年、初めて12月売上1千万を達成しましたが、昨年末は更なる挑戦として1500万を目標にしました。スタッフ総勢9名ですが、ほとんどパートスタイリストのため、年末年始は出勤も減り、お子さんの急な発熱なども大敵です。

売上具体策は無理な作業売上アップではなく、常連のお客様に喜んでいただくためのこと! チケット販売と12月の施術メニュー決め、次回予約に力をいれました。(チケットは1万円単位でご購入いただき、割引率は15%程度)毎月、常に新規獲得のためにクーポン割引をしているので、いつもご来店してくださる常連客様に来年のご優待として割引チケットを販売しよう!ご予約はお断りなしにしよう!という事で、お店のファン客の拡大と来店への抱え込み、スタッフはよりお客様を大切に考えてくれる効果も出ました。

結果は900万以上のチケットをご購入いただき、スタイリスト全員が個人目標も達成できて、総売上1560万を達成することができました。



独自の武器で高単価メンズ市場へ挑戦!

ブランド精神!



次世代に繋がる!



**常に進化するから
楽しい!**



**豊かで長く働ける
環境がある!**



女性も活躍できる!



独自の技術を学べる!



仲間がいるから安心!



小規模店舗も安心!運営チームが出店サポート

各分野の専門家が店舗設計、広告販促、WEBマーケティング、技術講習などを徹底的にサポート!

**店舗
デザイン**

**技術
講習**

**定例
会議**

**集客・求人
サポート**

**ユニ
フォーム**

**材料
店販**

■サロン見学・出店のご相談は随時受付中

BARBER-BAR運営事務局(名田) E-mail:nada@10nen.co.jp TEL:080-6580-4038





サロンさまとお客さまをつなぐ

オンラインストア LifeKarte【ライフカルテ】

「欲しい」を叶え、お客さまとより良い関係づくりをお手伝いします



LifeKarte【ライフカルテ】とは？

>>> サロン様とお客様を繋ぐ、クローズオンラインストア

サロン様のオンラインストア（ECサイト）の導入から、商材の在庫管理、商品の発送、決済までをワンストップでお手伝いする、サロン様向けに特化した通販サービスとなります。導入をご希望のサロン様は費用負担ゼロでお手軽にサロン独自のオンラインストアの導入が可能となります。

LifeKarte【ライフカルテ】の おすすめポイント

POINT 1 コスト負担ゼロでスピード立ち上げ！



初期費や高額なランニングコストは一切不要、かつ短期間（約1か月）で自サロン専用店販サイトを立ち上げる事ができます。

POINT 2 在庫管理・発注業務からサヨウナラ！



お客様が注文した商品はさくや美粧堂の倉庫より直接お客様へお届けするので、商品の仕入や在庫管理は不要。サロン側は販売したい商品を商材リストからピックアップするだけの簡単オペレーション。

POINT 3 店舗 & スタッフの売り上げアップ！



お客様が来店される時間以外にも販売機会を設ける事ができるので、今まで取りこぼしがちであった潜在需要を売上につなげる事ができます。

POINT 4 お客様もストレスフリーで満足度アップ！



好きな時に自分のペースで選べて、購入した後に重い荷物を持ちかえる事も無く、豊富な商材から気になる商品を自由に購入する事ができるので満足度もアップ。

他にもうれしい
おすすめ
ポイント



✓ 業界最多クラスの商材ラインナップ

弊社在庫品に加え、サロンで契約済の商材を自由に選択することができます。

✓ 業界No.1のサポート拠点

業界No.1の営業拠点網を活かしたサポート体制で店舗とECの両面から安心サポート。

✓ スピード発送ですぐにお届け

平日お昼12時までのご注文で即日発送、最短翌日到着。



詳細はこちらで
ご確認くださいませ



<https://www.lifekarte.com/lp/>



株式会社 **さくや美粧堂**

<https://www.kikuya-bisyodo.co.jp/>



自分が、スタッフが、 「やる気」になる！

(一社)日本資質表現教育協会 会長

岸上 こうじ

資質表現
教育

私が日本資質表現教育、そして田口ヤス子先生に出会ったのは、中川好一歴代が舵を取っていた時代で、佐々木宗男さんが資質表現のリーダーを務められていました。威勢と情熱に溢れるメンバーばかりが集まっていたのですが、当時の私にはどこか違和感を感じる集団でもありました。ただ、その中でヤス子先生だけは、圧倒的な異彩のキラキラオーラを放たれてい

「なぜ、自分がいるのか？」
「なぜ、自分が大切なのか？」
「なぜ、他人がいるのか？」

たのを鮮明に覚えています。
SPCに参加した当初、耳にタコができるほど言われたのは「やり方ではなく【あり方】を学べ！」という言葉です。それが何のことか理解できていなかった私は、資質表現に出会い、霧が晴れた思いでした。

そこには納得できる普遍的理論と、どの世代や家族、スタッフにも納得せしめる教育があったのです。
それまで組織で聞いていた「調子の良い経営の話」ではなく、わかりやすく「人が幸せになる」ストーリーがあることに衝撃を覚ええました。

「なぜ、組織があるのか？」
「【人】とは！」



(一社)日本資質表現教育協会 副会長

田口 ヤス子



約 20 年前の資質表現教育の講座の様子や講師陣

「なぜスタッフは私の言う通りに動かないのか？」
「なぜ良かれと思って言った言葉で、家族が悲しそうな顔をするのか」

当時の私は思い通りにならない原因を、全て「周りのせい」「他人のせい」にしていました。
他人の心をコントロールしようと躍起になり、自分自身の「あり方」を何一つ振り返っていませんでした。

そんな独りよがりだった私に、「本当に大切なこと」に気付かせてくれたのが、資質表現教育でした。

「人」(自分)が

主体的に生きること

「他人」が

主体的に生きること

「組織」(地球)が

共に幸せに生きること

横山創設理事長とヤス子先生は、これらを通じて SPC の組織概念のレベルアップを考えていたことと受け止めておりま

す。それは単に「サロンを大きくする」「売上を上げる」という次元を超えて、「SPC に関わる全員が、人間として魂レベルで幸せになる」という、究極の組織改革だったのだと確信しています。

良い給料も、良い環境条件も大切です。しかしそれだけでなく、共に生きている者としての価値を共有し、人生を歩んでいく学びをしていきたい。

「資質表現教育」は、小学生から大人までが気付き、成長できる学びです。私はこれを SPC の「基礎教育」と位置付けています。AI が台頭し、どんなに便利な時代になろうとも、人の心を動かすのは「人の心」でしかありません。だからこそ、まずは私たちリーダー自身が「あり方」を磨き、全開のオーラを放ちましょう！

自分が変わり、スタッフが心の底からイキイキと輝き出す。そんな激しくも楽しい、最高に情熱的な人生を、共に歩んでいくではありませんか！



マンガでわかるSPC哲学 vol.11

「丹田力 (たんでんりょく)」って なんだろう？







エス・ピー・シー・通商(株)

代表取締役 横田 剛一

全国の太陽と情熱の仲間の皆様、こんにちは！
SPC通商代表の横田剛一です。

この大役の就任決定から半年、就任してから4ヵ月が経ちました。現在、SPC通商の現状と未来を様々な仲間に耳を傾けながら、試行錯誤しております。

「SPC通商は組織の為にになっているのか？」

「SPC通商は会員の為にになっているのか？」

「これからも組織永続繁栄の為に」

SPC通商の天命・使命・役割とは？」

ひとつの答えとして見えたものは、今まで通り「物」を売る事を大切にしながら、「事」を売る営業戦略を取らなければならない！会員各社に繁栄の機会を提供、販売できる会社を目指さなくてはならない！という事です。

「SPCに入って良かった！」

「SPC通商と取引したいが、

その為にはSPCに入会しなければならない！」

そんなSPC通商を創りたい！

皆様のご意見、アドバイスをぜひお寄せください。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



エス・ピー・シー商事(株)

代表取締役 中村 結城

全国の皆様、こんにちは！この度SPC商事社長に就任いたしました中村結城です。4年間、どうぞ宜しくお願い致します。

商事といたしまして、会員の皆様の業績が上がるための活動をしていきます。

エス・ピー・シー商事スローガン

売上アップで取引アップ！

サロンを笑顔一杯にしよう！

基本方針

- 一、各地店販の売上2倍に倍増
- 一、各地商事取引100%必達
- 一、各地売上表開示で組織改革
- 一、GO GOソウル目標300名

店販推進活動に邁進し、会員の皆様の商事取引100%を目指し、各地では売上集計表を開示した営業会議を推進し、各統括の商事目標が達成した場合、今年にしましては店販を頑張った社員に「ソウル旅行」をプレゼントしていきます！笑顔一杯のサロンをつくり、店販のよく売れる美容師づくりに邁進していきますので、商事のお取り引きをどうぞ宜しくお願い致します。



(株)エス・ピー・シーホールディングス
代表取締役 今村 意仁

全国の皆さん、こんにちは！私がこの役職に就任する時、ホールディングスの代表とは何をすればいいのか聞いたところ、組織にとって財務的にとても重要な部署というのは理解したのですが、会員さんとはあまり関わらなくていいと言われまして。そんなわけいくか！と！

60周年記念式典でも発言しましたが、「不満」と「不安」は何が違うのか。一般的な組織では、「不満」を持っている人間は辞めず、「不安」になったら去っていくそうです。私はSPCに入ってから29年間、ずっと不満を言い続けてきました。それはやはり「この組織をもっと良くしたい！」という願いがあったからです。なので、これからは全国を周り、組織に「不満」を持っているエネルギーが高い人の言葉を聞き、「不安」な人の気持ちを知り、その言葉を歴代理事長室に持ち帰り、できることは変えていき、何かを変革していく足掛かりになりたいと思います。

最後にひとつ、ただ単純に「不満」を言うのではなく、自分も何をするのかを決めて行動してほしいと思います。組織を通じて人間形成をする！我々一人一人が魅力的な人間になること以外に、未来の組織発展はない！ご迷惑をかけることもあるかもしれませんが、4年間、どうぞよろしくお願い致します。



SPC共済協同組合
代表理事 山岸 寛士

日頃はSPCの共済事業にご支援ご協力いただきまして、ありがとうございます。

SPC共済は、27年間にわたりSPCのオーナー様やスタッフ様を支え続けてまいりました。自家共済としてのプライドを持ち、諸先輩からのバトンを引き継ぎながら、今日のSPC共済協同組合があります。これからも皆さんに最大限の安心をご提供し続けます。

共済初のうつ病等の精神疾患に対する一時金支給の互助制度、労務問題訴訟への対応を可能にした企業防衛プラン、女性に特化した女性保険の推進。

SPC共済は、SPC会員による自主運営の唯一の共済制度です。助け合いの精神がSPC共済の原点です。今後、この原点に立ち戻りながら、さらにSPC会員のお役に立つ共済を目指してまいります。

時代に合った新商品の開発、特約や互助制度の充実、各種保険会社との連携で幅広い保障の実現。共済を利用しなくても大丈夫な健康提案等を行ってまいります。

今後ともSPC共済にご理解、ご協力をよろしくお願い致します。



SPC JAPAN 全国理美容事業協同組合連合会
会長 岸上 こうじ

SPC GLOBAL 60周年記念式典では、組織の歴史、本質、そして「あり方」を強烈に共有できた素晴らしい時間でした。この熱量そのままに、皆様の圧倒的な結束力が証明された素晴らしいニュースがあります。5月末まで実施した「美容師実技試験見直しに関するアンケート」で、なんと【6,004件】もの回答が集まりました！ご協力、心より感謝申し上げます。大枠では2割賛成、8割反対という声が届いております。国が決めたからただ従うという時代は、もう終わりました。現場の命を吹き込まずして、生きた制度など創れるはずがありません。私たちは「サロンの未来のために、こうあるべきだ！」と現場の正当な声をしっかりと国へ届け、対等に未来を議論できる環境を必ず勝ち取ってまいります。現場を守る！それこそが、我がSPCの存在意義の1つです。「AI台頭時代」へと突入した今、私たちが情熱を注ぐべきは「人間にしかできない関係構築」と、それを成し遂げるための「情熱」「愛」「おもいやり」というSPC哲学を宿したリーダーの育成に他なりません。この逆風の中でも、驚くほどの成果を上げているリーダーたちがたくさんいます。「やり方（ビジネス）」も「あり方（哲学）」も全てが揃っているのが、このSPCです。歴史を創ってきた先輩方に恥じぬよう、そして未来の仲間たちの為に、今こそSPCのミッションを燃やして共に進んでまいりましょう！



NPO法人 エスピーシーネットワーク
代表理事 片野 智美

全国会員の皆様、日頃よりNPO活動にご理解とご協力を頂き、心より感謝申し上げます。今年はSPC GLOBAL 60周年の節目の年となり、70周年に向けて会員が改めて一致団結し、スタートしました。60年と長く継承される組織。困難を乗り越え、変革を起こし、そして今がある。当法人は、まだ生まれたばかりの組織です。目的は1つ「一般市民を巻き込んだ活動」。まもなく10年、ここで一度見直しをかけて、会員の皆様が協力しやすい事業を提案していきたいと考えております。

各地活動も定着しつつありますが、目的通りに一般市民を巻き込めていない事、巻き込む為の広報に予算が使いきれていない事が課題です。昨年の防災啓発活動の参加人数は460名、かなり少ない人数です。今期は各統括で1回ではなく、各県単位で回数を増やして頂き、今期は1000名以上の参加人数にしていきます。

掲げているSPC憲章の通り、意識を高めて「人様が喜ぶ事が自己の喜び、そして組織の喜び（繁栄）」に繋がるよう、活動してまいります。また、私たち経営者は災害が起きた時、何を準備しておくべきか？スタッフ、お客様、家族の命、そして自分の命を守る為に「防災環境お役立ちブック」をご活用頂けましたら幸いです。寄付活動月間が始まります。どうぞご理解を頂きますよう、お願い申し上げます。

NPO通信

NPO 法人 エスピーシーネットワーク



防災講演

講師：西山 博資（関西・兵庫）



AED講習

学ぼう！
防災と
救急救命

2026年2月23日、高知市文化プラザかるぽーとにて、防災と救急救命をテーマとしたセミナーを開催しました。参加者は実践形式でAEDの使用法や心肺蘇生法を学び、講師の指導のもと、人形を用いた訓練を行いました。

会場では参加者同士が協力しながら真剣に取り組み姿が見られ、緊急時に備える意識の向上を感じました。また、後半の防災講演では、南海トラフ地震を想定した備えや日常的な防災意識の重要性について、理解を深めることができました。

今回のセミナーを通じて、命を守るための知識と行動力を養う有意義な機会となり、他団体の高知市理美容組合の会員、一般者の方の参加も含め、約40人で開催することができました。

四国統括本部 防災学習

／ 今年も各地で開催決定!! /

【防災啓発活動&フォーラム】

現在開催日が決まっている統括

- 東北統括本部（7月20日開催）
- 関東東統括本部（10月12日開催）
- 関越統括本部（8月24日開催）
- 関西統括本部（8月24日開催）
- 中国統括本部（9月24日開催）
- 九州統括本部（7月27日開催）

一般の方のご参加も
ぜひぜひ！
お声掛けください♪



MENS rooming

理容店は、心が前を向く場所。

プライベートな空間で、心身を休める。卓越した施術によって、心身を研ぎ澄ます。身だしなみを整えるだけではなく、この一連の体験に価値を置く男性顧客が増えています。空間演出、技術、メニューなどの掛け算で体験価値と顧客満足度をたかめていく。それが、他店との差別化を実現し、選ばれる理容店になるための勝ち筋です。



メンズルーミングについて、
詳しくはこちら



TB-SQUARE
ショールームにてご体験ください
来場のご予約はこちら



“満足”を“感動”へ！

機器×空間×メニューの総和が
顧客体験価値を高め「また来たい」を生み出す。



【機器】
顧客体験を支える土台
上質な機材が
空間とメニューを支える



【空間】
「ここにきて良かった」
と感じる世界観の設計



【メニュー】
顧客体験を高める要素
“コト”を提供する

髪質ケア*1 ストレートメニューに、 “新”アイテム、デビュー！

*1 潤いで髪の手触りをやわらげ、ツヤを与えること



SERUM MILK

ヒタ セラムミルク 〈ヘアトリートメント〉
100mL ¥3,520 (メーカー希望小売価格/税込)

詳細はこちら



HITA

Create hair you'll love more.
Create a world you'll love more.

LebeL
ALL YOUR OWN

ルベル／タカラベルモント株式会社

本広告掲載の写真、記事等の無断複製・転載・転載を禁じます。



TAKARA SPACE DESIGN CORP.

想いをえがき、夢をかなえ、その先を行く。

■ 大阪本社：〒542-0082 大阪市中央区島之内2-13-22
■ 東京本社：〒107-0052 東京都港区赤坂 7-1-19

TEL.06-6212-3500
TEL.03-3479-6269

新規開業・新築・改装の
最新事例がご覧になれます。



美しい人生を、かなえよう。

TAKARA
BELMONT

お客様センター ☎ 0120-596-348



友だち登録で「各種最新情報」をお届けしています！！



タカラベルモント for Salon
LINE 公式アカウント

わたしたちは、「世界を変える」ビューティー経営者集団です。



SPC GLOBAL

会員
募集

あなたもSPC GLOBALに入会しませんか？

未来の自分と家族、社員のために！

ひとりではできない事を仲間と共に！

明るい未来への扉を開きましょう！！

SPC GLOBALは全国都道府県52本部にて活動中です。

お問い合わせは、お近くの各統括事務所まで！



www.spc-global.jp

STAFF

Publisher / SPC GLOBAL

Editorial department /

第33代総務部副理事長 長谷川 智子

PASSION TIMES 担当 橋本 かおる

Edition in chief / 牧田さつき (株)d2 Factory

Production and design / (株)d2 Factory

Print / (株)CREATIVE SHEEP

◎ 編集・制作

SPC GLOBAL

〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-1-33

TEL 03-6418-0511 Fax 03-6418-0514

H.P. www.spc-global.jp

(株)d2 Factory

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-13-12-701

TEL 03-5615-8325 Fax 5615-8326

H.P. www.darc.co.jp

PT・26・8・16

※本誌掲載の記事、写真・イラストの無断転載を禁じます。

PASSION TIMES



Vol.188 編集後記

いつもパッションタイムスをご覧頂き、ありがとうございます。先日の60周年式典も無事に終える事ができ、全国の皆様と直接お会いし、たくさんの笑顔や言葉を交わせた事が、私にとって大きな喜びとなりました。時代が変わる中で、SPCも少しずつ形を変えながら、想いはしっかりと次世代へ受け継がれていくのだと感じました。パッションタイムスもそんな時代の流れに寄り添いながら、皆様に楽しんで頂き、お役に立てる冊子であり続けられるよう努めて参ります。今後共どうぞ宜しくお願い致します。

第33代 Passion Times 担当 橋本 かおる

美しさを拓く。milbon



PRETOWA

生涯の髪を彩る。
美しく輝くサロンカラー。



コンセプト動画



MILBON
エデュケーションID
解説動画

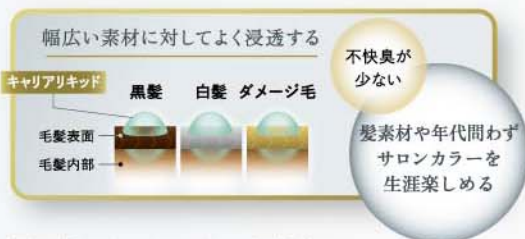
THEORY

美髪彩生※1テクノロジー ※1 染毛により髪が美しく見えること

不快臭が少なく、よく浸透する。

キャリアリキッド※2 処方

※2 BG [遅開剤]



褐色が感じにくくなることを狙った色味設計。

ソフトトリマー※3 設計

※3 三量体

ベージュ系の色味で、構造的に毛髪から流出しにくい性質を持つ緑褐色・黄褐色に発色するソフトトリマーがベースとなるように色味を設計。やわらかな髪色を仕上がりから褪色過程まで楽しめることを狙って設計しました。

PRETOWA 染料構成一例



LINEUP

ベージュベースの色相設計

髪質や世代を問わず楽しめる。

組み合わせで多彩な美しさを育む、ヘアカラーデザイン。

BASIC ベーシック

01 / ナチュラル ニュートラルな茶色	02 / グレージュ 透明感を感じる灰色を含んだ茶色
03 / ベージュ 寒色味を含んだベージュ	10 / アッシュ 灰味を含んだ青
20 / オリーブ 黄味を含んだ灰緑	40 / テラコッタオレンジ 灰色を含んだ低彩度のオレンジ
55 / ピンク 少しの青味を含んだピンク	60 / ラベンダー 青味の紫

NUANCE CONTROL ニュアンスコントロール

Charcoal / チャコール まろやかな灰色	Blue / ブルー クリアな青
Green / グリーン クリアな緑	Magenta / マゼンタ クリアなピンク



プレトワ (医薬部外品) 美容室専用品

第1剤/80g(全38色) 第2剤オキシダント/1L(6%・3%)

- 使用法と使用上の注意をよく読んで正しくお使いください。
- ヘアカラーでかぶれたことのある方には絶対に使用しないでください。
- ご使用前には毎回必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)をしてください。

株式会社ミルボン <https://www.milbon.com>

- ミルボン製品は、ヘアデザイナーのアドバイスによりご使用いただく、美容室専売品です。
- 本広告の写真および、記事・イラスト・ロゴなどの無断転載・複製・改変は、法律により禁じられています。